

京都支部の周辺では、今年は雪が少ないまま、いつの間にか三寒四温の季節を迎えております。京都支部の昨年秋以降の主要行事と、今年度実施した事業の内容をお知らせします。

～国際交流の夕べ～能と狂言の会2023（報告）～

関西在住の総領事館員、各国文化機関関係者をはじめ、外国人研究者・文化人、留学生や日本人で関心のある方を対象に、日本の伝統文化への理解を深めていただくことを目的に毎年実施しております「国際交流の夕べ～能と狂言の会」。

1974年から開催し、今回で50回目を迎えることができました。

2023年は下記の内容で開催いたしました。

日 時：2023年11月24日（金）

会 場：金剛能楽堂

演者・演目：狂言／茂山千五郎師 『惣八（そうはち）』

能／金剛永謹師 『鶴 白頭（ぬえ はくとう）』

今回は4年ぶりの有観客開催となり、当日は海外からの留学生、研究者、外交官、芸術家などを含め約250名の来場者で会場は大変盛況となりました。



狂言『惣八』



能『鶴 白頭』

日本の友人をふやし、世界との絆をはぐくむ
Cultivating friendship and ties between Japan and the world.

～2023年11月京都市国際交流会館での上映会（報告）～

会場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール

入場料：無料

共催：公益財団法人 京都市国際交流協会

- 11月8日(水) お遊さま 1951年 監督：溝口健二
- 11月9日(木) 雁 1953年 監督：豊田四郎
- 11月10日(金) 楳山節考 1958年 監督：木下恵介

※全作品英語字幕付きで上映

3日間の入場者数は389名。アンケートによる満足度は約97%、有意義さは約96%と共に高い評価が得られました。海外からの来場者の出身国は英国、オーストラリア、スイス、スウェーデン、中国、ドイツ、フィンランド、フランス、米国、ベトナム、香港、マレーシア。海外の来場者からは「悲しく美しい映画。人間は複雑な存在であることを表していると思った」（中国／お遊さま）、「森鷗外の『雁』を読んだことがあるが、映画でも見ることが出来たのはありがたい」（英国／雁）、「スイスで『楳山節考』を見たことがあるが、旅行中に京都でも見られて嬉しい」（スイス／楳山節考）といった感想が寄せられました。



(C)KADOKAWA 1951



(C)KADOKAWA 1953



©1958松竹株式会社



～2023年12月 京都府立京都学・歴彩館での上映会（報告）～

会場：京都府立京都学・歴彩館

入場料：無料

共催：京都府立京都学・歴彩館

- 12月6日(水) 宗方姉妹（英語字幕付き）1950年 監督：小津安二郎

京都府立京都学・歴彩館での上映会は、2023年が『宗方姉妹』の監督・小津安二郎の生誕120年・没後60年、および原作者である大佛次郎の没後50年に各々当たることから、同作品を取り上げました。電話・メールによる事前予約制とし、来場者数は237名。アンケートより判明した外国人来場者の国名はイタリア、カナダ、スイス、米国、ロシア。アンケートには「日本に住む外国人に英語字幕付きの大スクリーンで名作を鑑賞する機会を与えていただきありがとうございます」（スイス）のほか、「小津安二郎のつくった空間を、外国語のフィルターを通して、しかも、令和5年という時点の視点で見直すことの意義は幾重にも評価できる」「小津監督のローアングルをしっかりと堪能できた。英語との対比が面白かった」といった英語（字幕）との対比に言及したコメントが数件見受けられました。



(C)1950 TOHO CO.,LTD.

～2024年3月京都市国際交流会館での上映会（お知らせ）～

以下の4作品を英語字幕付きで上映します。

会 場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール

入場料：無料

共 催：公益財団法人 京都市国際交流協会

● 3月5日（火） あにいもうと

監督：成瀬巳喜男

原作：室生犀星

出演：京マチ子 森雅之 久我美子

1953年

角川（大映） 93分



(C)KADOKAWA 1953

● 3月6日（水） 私は二歳

監督：市川崑

原作：松田道雄

出演：鈴木博雄 船越英二

山本富士子

1962年

角川（大映） 88分



(C)KADOKAWA 1962

● 3月7日（木） 銀河鉄道の父

監督：成島出

原作：門井慶喜

出演：役所広司 菅田将暉

森七菜

2023年

キノフィルムズ 128分



(C)2022「銀河鉄道の父」製作委員会

● 3月8日（金） さかなのこ

監督：沖田修一

原作：さかなクン

出演：のん 柳楽優弥 夏帆

2022年

東京テアトル 139分



(C) 2022「さかなのこ」製作委員会

※詳細は別途上映会チラシをご覧ください。

現在京都支部で受け入れているフェロー一覧

2024年2月25日現在

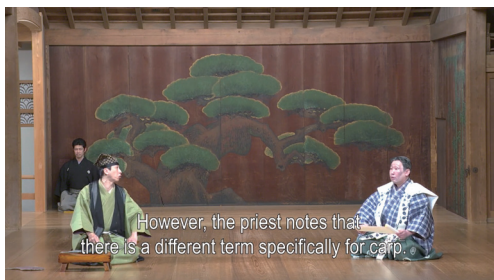
氏名	国名	滞在期間	所属機関	研究テーマ	受入機関
ESTININGSIH, Meita	インドネシア	2023.6.8-2024.6.7	コーネル大学博士課程	インドネシア映画における日本・インドネシア関係の描写	京都大学東南アジア地域研究研究所
ZADOFF, Itamar	イスラエル	2023.8.29-2024.8.28	ハイファ大学博士課程	1960年代から現代まで：日本におけるヒッピー運動の文化的・人類学的実証研究	同志社大学社会学部
Nabam Tunia	インド	2023.9.10-2024.9.9	ジャワハルラル・ネルー大学博士課程	日本の海洋戦略をめぐる言説：日豪戦略的海洋協力のケーススタディ 2007-2018年	同志社大学法学部
DEL DIN, Marco	イタリア	2023.9.15-2024.8.14	ハイデルベルク大学博士課程	ドラッグ・クイーンの自己認識と現代社会の重層文化	京都大学大学院文学研究科
XU, Yuelei 許悦雷	中国	2023.10.8-2024.4.7	遼寧大学准教授	日本における企業革新、内的推進力と経済発展	京都大学大学院経済学研究科
WANG, Chin-yen 王欽彦	台湾	2024.1.16-2024.7.15	静宜大学教授	日本の倒産法および国際倒産法制に関する比較法的見地からの研究調査	神戸大学大学院法学研究科
HAN, Dan 韓聃	中国	2024.1.17-2024.7.16	ハルビン工業大学准教授	伝承と活用：能を架け橋とした芸術審美における現代世界への啓示	大阪大学大学院人文学研究科
HUANG, MeiHui 黄美惠	台湾	2024.2.1-2025.1.31	中国文化大学准教授	近代の東アジアにおける地方自治制度の比較研究	国際日本文化研究センター
ROWE, Mark Michael	カナダ	2024.2.16-2024.8.15	マクマスター大学准教授	女性僧侶の視点からの仏教：民俗学・文献学・社会的アプローチ	佛教大学社会学部
SHIVHARE, Ramdas	インド	2024.2.17-2025.2.16	デリー大学博士課程	インドと日本における障害者運動の軌跡 (1947-2022年)	立命館大学生存学研究所

～国際交流のタベ～ 能と狂言の会2023 無料配信（お知らせ）～

能と狂言の会2023公演当日の動画を、国際交流基金公式YouTubeチャンネルにて英語字幕付きで無料配信しています。

動画で観るとまた新たな発見があります。是非ご視聴ください。

配信期間：2024年12月24日（火）まで



狂言「惣八」



能「鶴 白頭」



ご視聴はこちらから→



京都支部後援事業

■基礎から学ぶ実践日本語教育講座 日本語教育の基礎を学ぶ

（Ⅰ期2023年4月8日～2023年10月14日、Ⅱ期2023年10月28日～2024年3月23日

／主催：一般財団法人京都国際文化協会）

■KYOTO国際アーティストBANK ～Get together, up-and-coming Artists!～

（2024年2月10日～2024年2月12日／主催：特定非営利活動法人京都藝際交流協会）

※イベントは終了しています。

国際交流基金（JF）京都支部

〒606-8436 京都市左京区粟田口烏居町2番地の1 京都市国際交流会館3階

TEL：075-762-1136（平日10:00～17:00、土日祝休） FAX：075-762-1137

※開室時間：火～金10:00～17:00

（京都市国際交流会館は、月曜日が休館日です。祝日の場合は、その翌日の祝日でない日が休館日となります。）

